

せたよん寄席

◆ 演目 ◆

一、**麴家笑**
このころえぬ

〈落語 死神〉

二、**おのみ家蛸蔵**
おのみまたこのころ

〈落語 子ほめ〉

三、**麴家サプライズ**
このころえぬ

〈落語 たらちね〉

◆ 中入り ◆

四、**神門久子**
かんとひこ

〈講談 爆烈お玉〉

五、**麴家ぞら馬め**
このころえぬ

〈落語 お見立て〉

六、**麴家笑**
このころえぬ

〈落語 ちはやぶる〉



神門久子
かんとひこ



富山県高岡市生まれ。世田谷区鎌田在住。
2000年ごろから砧南小学校読み聞かせグループ「モーニングスープ」に所属、2002年からカルチャーセンターで講談を習い、2003年より、神田愛山に師事。現在もモーニングスープの読み聞かせ時間に講談を語り、そのほか小学校、ライスハウス、ラジオ、高齢者施設など各地で活躍中。毎年9月の「せたよんお月見とお話しの夕べ」も大好評。

麴家笑竹
こうじやちゆうちく



福岡県福岡市出身、世田谷区大蔵在住。
落語を始めた動機にははっきりしたものがなく、魔がさしたように麴町落語塾に通い始めた。よほど水があったのかその後はめきめきと頭角を現し、以来落語づけの毎日を送っている。古典落語の世界観をこよなく愛しているが、鑑賞用ではなくもっと生きた話にするためアマチュアならではの既成にとらわれない大胆な解釈で切り取り、客席を笑いと感動の渦に巻き込む。プロの落語家から感心するほど変な人だともいわれ、一度見たらファンになってしまう人も多い。

麴家ぞら馬め
こうじやまめ



群馬県高崎市出身。千葉県流山市在住。
下北沢のお笑いライズで落語を聞いて以来、落語の魅力に取り憑かれ、勢い余って2013年秋に麴町落語塾に入塾。その後高座に上がる楽しさの虜になり本日に至る。高座名の由来は「音が可愛かったから」。その為、特別ぞら豆が好きなのはではなく、どちらかという枝豆の方が好きである。

おさむ家蛸蔵
おさむたけうざう



アマチュア向け落語塾「なまらく落語教室」にて立川談修師匠に師事をする。豪快な見た目通り、聞かせるよりも魅せる落語を得意とし、そこはかとなく滲み出る人の良さに虜となるファンも多い。私生活では2児のパパ、子ども受けは抜群!

麴家サプライズ
こうじやさぷらいず



おもしろくて、何だかちよいと様子がいいアマチュア落語家を目指して日々奮闘中!!お客さまの思い出に残る落語会になるよう頑張ります!!!

麴家笑
こうじやえみ



一人きりで、扇子と手ぬぐいだけを使って何人もの役を演じ分け、更に笑いもとることに感銘を受け落語の道に。好きな落語家さんは、6代目三遊亭圓生さん。高座名には、笑い上戸なのと、自分だけでなく、お客様も笑顔にしたいという思いがこもっているそう。

■ 開催場所

世田谷区立 瀬田四丁目旧小坂緑地

東京都世田谷区瀬田4-41-21

■ 入場料無料 ■ 休園日 月曜日

■ 開園時間 9:30~16:30

※一般来場者の駐車場はありません。
※駐輪場は正門側にごさいます。

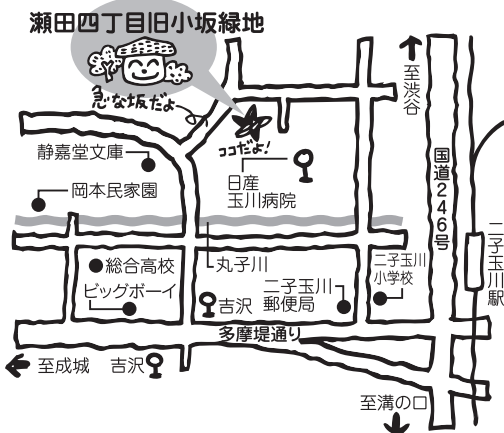
■ アクセス

● 東急田園都市線「二子玉川駅」よりバスを利用の場合

成育医療センター行き「玉31」、
美術館行き「玉32」
→「日産玉川病院」下車、徒歩2分

● 小田急線「成城学園前駅」よりバスを利用の場合

二子玉川駅行き「玉07」
→「吉沢」下車、徒歩7~8分



■ お問い合わせ

瀬田四丁目旧小坂緑地

利活用検討ワークショップ事務局

03-6447-9931

(NPO法人 せたがや水辺デザインネットワーク内・担当:村上)

info@setagaya-mizubedesign.org

せたよんフィールドミュージアム 🔍 検索

http://www.re-forest.com/seta4/

この活動は『平成28年度世田谷区の地域の絆ネットワーク支援事業』の補助を受けています。